

のシルバー あんじょう

2021
新春
51号



会員数=1029人
男=626人
女=403人
令和2年 11月末現在

新事業スタート

「広報あんじょう」シルバー人材センターが配達します

新規事業として、4月から安城市の一部地域（大山町、城南町、百石町）において、「広報あんじょう」をシルバー人材センターの会員が配達しています。同地域に在住している9名が3班に分かれ、約2,700部を配っています。

2世帯のところは2部配達しなければならないため、始めた時は地図と配布枚数の確認をしながらの仕事でした。しかし、元々よく知っている地区のため、今では間違えずに配達することができるようになってきたそうです。

町内顔なじみの皆様と、すがすがしい笑顔であいさつを交わしたり世間話をしたりしながらの配達で、地域で活躍するシルバー人材センター会員さんの姿を見て感動しました。（都築 徳男）

目次	年頭のごあいさつ	2
	事業推進交流大会顕彰者	2
	教えてください!会員さん!	3

輝いています!会員さん!	3
お知らせ等	4

2021 年頭のごあいさつ



岩瀬 英行会長

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては輝かしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、全国シルバー人材センター事業協会から安城市シルバー人材センターが優良団体として表彰される栄誉に与ることができました。これもひとえに会員の皆様の日ごろからのご努力のたまものと思い感謝を申し上げます。一方、新型コロナウイルスにより各種事業が変更になったり、中止になったりと大変な年でもありました。

新年を迎え新たな気持ちで今まで以上に高齢者の就労を通じて地域社会への貢献、会員の健康保持、生きがいづくりに貢献できるよう役職員一同誠心誠意努力してまいりますので、当センターのさらなる発展のため会員の皆様のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、今年も会員の皆様にとりまして幸多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます、新年のあいさつとさせていただきます。



神谷 学市長

新年、明けましておめでとうございます。安城市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年、本市の人口に対する65歳以上の高齢者の人口割合は「超高齢社会」といわれる21%を超えました。高齢化が進行していく中、貴センターにおかれましては、1000名を超える会員の方々の就業機会を確保され、会員の皆様が生きがいを持って活動していることは極めて意義深いことだと感じています。

その活動が全国的に認められ、昨年「全国優良シルバー人材センター」として、県内で唯一表彰されたことは喜ばしい限りです。今後も地域に密着した組織として、市民のニーズにあった就業機会の拡大に取り組んでいきたいと考えています。

結びにあたり、貴センターのますますの発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

事業推進交流大会顕彰者



表彰の喜び 根崎町 鈴木 勉

この度、愛知県シルバー人材センター連合会より栄誉ある賞を頂き、感謝しております。

私はシルバーの会員として10余年、子供達の学習指導をしてきました。学校とは違い、3~4人の少人数指導ができたので、目の前の子供が一番困っている事を、時間を気にせず、わかるまで教える事ができました。「わからない事」がわかった時、子供は本当に良い顔を見せてくれます。このような素敵な仕事のできた事を、人材センターにはとても感謝しています。

人材センターの益々の発展を祈っています。

●県知事表彰

会員氏名	表彰
芝 朋三郎	模範会員
天野 敏枝	模範会員
山下キク子	長寿会員

(順不同・敬称略)

●連合会会長表彰

会員氏名	表彰
早川 勝六	模範会員
村松日出子	模範会員
大島紀代子	模範会員
山内ヤエ子	模範会員
鈴木 勉	模範会員

(順不同・敬称略)

会員氏名	表彰
野村 秀雄	模範会員
山岸 舜	模範会員
江幡 雪子	模範会員



教えてください! 会員さん!

今回は、三河安城本町にある「リコージャパン株式会社 三河営業所」の倉庫業務員(3名)と外交員(1名)にインタビューをさせていただきました。



質問内容

- ① この仕事をやろうと思ったきっかけは? ② やりがいを感じる場所は?
③ 大変なところは? ④ 最後にひとこと!

保守用部材入出庫業務

部品交換業務



出勤時、検温・消毒中の
鳥丸 陽一さん

- ① 人材センターからの紹介。仕分け作業には興味があったこと。
- ② 所員の皆さんから、改善や方法に対して喜んでいただけるとき。
- ③ この仕事において大変だと思ったことはありません。
- ④ これからも外勤者の作業の手助けになるように、コミュニケーションをとり、信頼されるシルバーを目指します。



入出庫業務中の
杉本 義雄さん

- ① 通勤至便と未経験のことへの興味。賃金も大切な要素。
- ② 同じ作業の繰り返しではあるが、その中にも新しい発見があった時と、少しは役にたっているのかなと思える時。
- ③ 特にない。強いて言えば、正確さへの不安。でも所員の皆さんに助けていただいている。
- ④ コロナ、インフル、事故等々、色々な面で迷惑をかける。気を付けようと思うようになった。



返却処理業務中の
山口 勲さん

- ① 働く条件が合致したから。
- ② 配送荷と入庫票が合致し、スムーズに作業が終了した時。
楽しいところ⇒ちょっと意味が違うかもしれませんが、すれ違う皆さん総てが挨拶してくださることです。楽しみであり喜びです。
- ③ 夏場の倉庫業務は暑いですネ。
- ④ Thankyou、ありがとう、拜拜謝謝!



外交(部品提供)から帰社した
樺井 康一さん

- ① 派遣の仕事をしたいと思っていたところへ、リコーの部品交換の仕事があると紹介していただいた。
- ② カラープリンターの部品交換の仕事をしていますが、印刷の出来映えがよくなったことが実感でき、お客様にも感謝された時。
- ③ 交換後の復帰が一発でうまくいかなかった時、何度か繰り返して復帰させたこともたまに。
- ④ 週に3日間、脳も体も働けるので、今後も続けたいと思います。

輝いています! 会員さん! センター現役最高齢!!

生ある限りは健康に気をつけて頑張ります。



今年90才になられた澤井さんは、20才から大工として50年間働いてこられました。その間、多くのお弟子さんを育てられたとのこと。シルバーの会員になってからも市営住宅、一般家庭の床張りの仕事をやられ、今は火災報知器の設置、家具転倒防止、包丁研ぎ等をやってみえます。取材させていただいた日も砥石を水につけ、荒砥、仕上げと慣れた手つきで包丁研ぎをやってみえました。

町内会、公民館、一般家庭でも5丁以上あれば出張で包丁研ぎをして下さいます。その時に使う台、道具類(砥石等)は澤井さんの手作りです。写真にあるように道具箱にコンパクトに収められていました。



日頃は体調を崩された奥さんに代わり家事全般をこなし、好き嫌いなく何でも食べ、「特に野菜が好き」とお話しして下さいました。これからは「健康に留意し、生涯現役でやっていきたい」と前向きに話された澤井さんの姿に感動し、その場を辞しました。(西村 幸子)



コンパクトに収納できる
手作り道具箱



一目で分かる熟練の手つき▶

※1丁でも研ぎます! (木曜午前中センターへ)



安全パトロール

安全・適正就業委員会では、会員の皆様が安全で安心して働ける職場をと思い、安全パトロールを行っております。パトロールでは不安全行動や誤った器具の取り扱い、保護具の未着用など不適切な就業があったとき、リーダーや会員への注意喚起を行っています。



今夏、8月3日の本證寺2グループの草刈作業、8月31日池浦町緑道4グループ合同による草刈作業のパトロールを実施致しました。両日共に猛暑日で、新型コロナウイルスや熱中症に気を付けながらの熱心な草刈作業の姿に、頭が下がりました。作業中の看板、カラーコーンの設置、安全保護具の着用、飛び石防止ネットの使用、不使用器具の置き場指示、作業者同士の適正間隔保持など、安全に配慮した作業が行われていました。これからも無事故で安全な作業をお願い致します。

安全・適正就業委員会では、会員の安全意識高揚を図ることを目的に「就業安全標語」の募集を行っています。令和3年度の標語募集を年明けの4月と5月に行います。事務所前に「応募用紙」を用意しますので、日ごろの安全意識を標語にしてください。大勢の方のご応募お待ちしております。

安全・適正就業委員長 那須 了一

大好評！簡単スマホ講座



9月16日(水)、「ワー!!」「オー!!」と驚きの声、総合福祉センターの会議室に何度も響き渡りました。以前から多くの会員さんから要望があったスマホ講座での出来事です。



いつもは20名弱の参加者ですが、今回は参加者限度24名の方に集まいただきました。コロナ禍による人数制限のため多数の方の参加をお断りし、主催者としては残念なきもちです。

講座内容は、Googleマップを使つての世界旅行や近辺のグルメ情報検索、カメラ機能とアルバム機能の使用方法、音声機能を使ったメールの送受信、気象やショッピング・株価検索など、便利な機能の使い方で、予定時間の2時間を過ぎても、まだまだ聞き足りないという方が大勢みえました。参加者からは、「知りたいことが分かりよかったです。」「初めてスマホに触りました。とても楽しく、これからも使ってみようと思います。」「新発見、新知識が一杯。何度も受けたい。」など講座を受けてよかったという声がたくさん聞かれました。



研修委員会では、これからも様々な内容の研修会を予定しています。大勢の方のご参加お待ちしております。なお、5回参加されますと、記念品のプレゼントもあります。

研修委員長 横山 泰広



ボランティア活動

晩秋の中、11月18日(水)に地域貢献活動の一環として清掃ボランティア活動を行いました。当日は好天に恵まれ55名と多数の参加があり、昭林公園グラウンドの草取り、市役所までの緑道のゴミ拾い、錦町小学校までの道路ゴミ拾いの3班に分かれて行いました。コロナウイルス対策も充分に対処し、午前9時から約1時間の奉仕活動でしたが、汗ばむほどでした。密を避けて人との間隔を保ち、必要以上の会話を控える等今までは異なる活動でしたが、皆さん快く協力していただき環境美化に貢献できたと思います。まだまだコロナ禍の状況が続き収束の兆しも見えてきません。会員の皆様には引き続き体調管理に充分留意され、日々健やかに過ごされるようご自愛下さい。

総務委員長 加藤 人朗



お知らせ

11月18日の第6回理事会におきまして、設立40周年記念事業実行委員会を設置し、総合的かつ計画的に記念事業を推進することが決まりました。また、総務委員会に女性部会と就業拡大部会を置き、中期計画の推進を図ることも決定されました。

編集後記

「マスクマスクと 俺の名を呼ぶ声がある やって来ました タイガーマスク」今まで、マスクがこれだけ注目されたことはなかった。おかげで、マスクとしての機能の向上、品質の改良、色や柄・形のファッション化など、驚くほどの進化である。マスクにとっては有益なコロナウイルスも、我々には迷惑千万。企業の倒産や外出の規制等々、社会全般に多大な悪影響を与えた。ウイルスの根絶は、不可能であると言われ、「ウィズコロナの新しい生活様式で」の声。力を合わせて取り組んでいくしかない。今後も、健康で明るく元気に伸び伸びと過ごし、楽しい話題をたくさん眼にしたいものである。(内藤 和光)

